

海に親しむ



「海の日」

## 海の日

「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う日」



四方を海に囲まれた日本にとって、海は古くから物資の輸送や豊かな食を得る場として欠かせない存在であり、私たちは海を利用して産業を興し、近代化を遂げてきました。

美しく豊かな海とその恩恵を次の世代に引き継ぎ、日本が海洋国として末長く発展していくためには、国民一人一人が海への関心と理解を持ち、海と日本の未来について考えることが重要です。

「海の日」を国民の祝日としている国は他に例がなく、四方を海に囲まれ、海と共に文化や歴史を紡いできた日本ならではの祝日といえます。

国土交通省では、「海の日」をきっかけに国民のみなさんが「海の日」の意義について改めて考え、より一層海に親しんでいただくため、関係省庁や関係団体と協力し、船に触れる機会の創出や情報発信などの広報活動に取り組んでいます。

「海の日」の機会に、その意義に触れ、海の恩恵に改めて感謝するとともに、私たちの海のことや、海に関わる仕事について知ってみませんか。





# 海の日



## 明治天皇のご帰着

1876年の事、東北の巡航を終えられた明治天皇が、青森市内の浜町棧橋から燈台巡視船汽船「明治丸」に乗り込み、7月20日、無事横浜にご帰着されました。



## 7月20日が海の記念日に

1941年、この史実を記念して、7月20日が「海の記念日」に制定されました。

## 1995年、国民の祝日「海の日」誕生！

海の記念日制定後、祝日化を願う声が高まり、1995年、海の恩恵に感謝し、海洋国である日本の繁栄を願う「海の日」(7月20日)が国民の祝日に制定されました(1996年施行)。



## 海の日

2001年6月、「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」(いわゆるハッピーマンデー法)が成立したことにより、「海の日」は2003年から7月の第三月曜日となり三連休化され、現在の「海の日」の形となりました。



## 海の日って何だろう？

海の日は、みんなで海にありがとうの気持ちをもち、これからも大切にしていこう、というねがいが込められた祝日です。



今の海の日は、7月の第3月曜日ですが、昔は毎年「7月20日」でした。



これは、140年以上も昔に、明治天皇が東北からよこはまで、船でぶじに帰ってこられた日が7月20日だったことに由来しています。



おいしいお魚を食べたり、船で安全に人やものをはこんだり、海は、私たちの生活になくはならない大切な存在です。

海の日をきっかけに、海のことをもっと知ってみましょう！



令和4年度 北九州海の日協賛会 事業計画書

事業名	実施時期	概要
式典及び海事功労者表彰	令和4年7月20日	海の日式典及び海事功労者表彰(国土交通大臣、九州運輸局長、九州地方整備局長、七管本部長、海上保安庁長官、協賛会長表彰)を行う。
巡視船体験航海・展示訓練 (第七管区海上総合訓練)	令和4年時期調整中	巡視船による体験航海と展示訓練を予定。
関門港ポート天国	令和4年7月17日	海の歩行者天国～港の一定の海域を小型舟艇等に開放して自由に遊んでもらうことにより、海洋性レジャーの健全な発展を図る。
第59回九州・山口地区中学生海の絵画コンクール	令和4年7月18日 ～31日	中学生を対象に海の絵画を公募し、優秀作品を展示、「海の日」の認識を深める。
ウォーターフロントクリーンマナーアップ作戦	令和4年10月16日	北九州港の港内美化の啓発及び清掃活動を行う。
門司・洞海海洋少年団 市中パレード	門司 令和4年7月17日 洞海 中止	海洋少年団による市中パレードを行い海事思想の普及に努める。
海の写真展	令和4年7月18日 ～31日	海に関する写真の展覧会を開催する。
ミニミニトライアスロン	令和4年8月21日	水泳<和布川市民プール>…マラソン<太刀浦地区>…自転車<太刀浦地区>のトライアスロンを開催する。
みなと見学会	令和4年9月 (延期は2～3月)	市民を対象に、市民生活を支える物流拠点としての北九州港の役割や、港と日常生活とのつながりが深い倉庫の役割を理解してもらうために見学会を実施する。
宣伝・広告	令和4年7月 1日 ～31日	懸垂幕・報道機関等の協力により宣伝活動を行い、「海の日」及び海事思想の普及・向上に努める。
事務局費	令和4年7月1日～ 令和5年3月17日	海の日事業に関する必要経費。